

要 望 書

航空自衛隊芦屋基地周辺の
PFOS 及び PFOA 対策について

芦屋町・芦屋町議会

令和 7 年 3 月 13 日

令和7年3月13日

航空自衛隊芦屋基地

司令 兼田 大助 様

芦屋町長 波多野 茂丸

芦屋町議会議長 内海 猛年

航空自衛隊芦屋基地周辺のPFOS及びPFOA対策について

平素から芦屋町のまちづくりについて、格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、列島各地で発生する大規模な地震や豪雨災害等に伴う災害派遣任務、国際情勢が緊張感を増す中での国防の任務など、日々ご尽力されていることに対して改めて敬意を表します。

さて、水道におけるPFOS及びPFOAに関する調査の結果がとりまとめられ、令和6年12月24日に国設専用水道における水質検査の結果が国土交通省及び環境省から公表され、航空自衛隊芦屋基地専用水道の水道水において、PFOS及びPFOAの暫定目標値を超過していることが周知されました。さらに、芦屋基地専用水道の暫定目標値超過を受け、福岡県が芦屋基地周辺水域の水質調査及び周辺地区の地下水調査を実施したところ、周辺水域については水路1地点、周辺地区の地下水については5地点において、暫定目標値を超過しました。この結果について、福岡県は、芦屋基地の地下水汚染が拡散している可能性が極めて高いとの見解を示しております。

PFOS及びPFOAに関しては、人の健康への影響が懸念されることや、農作物等への影響が明らかとなっていない等、町民の不安は大きなものとなっております。

これらの状況を踏まえ、芦屋町では町民の安心・安全を守るため、町民に水質検査の結果や様々な対応状況について公表を行いながら、議会と行政で連携し町を挙げて対策に取り組んでいるところです。

以上の状況をご勘案いただき、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 芦屋基地内の地下水調査などにより、PFOS及びPFOA検出の原因を究明し、周辺の自治体に報告を行うこと。
2. PFOS及びPFOAを除去する施設の設置及び管理等、地下水汚染の拡散防止対策を実施すること。
3. 住民が井戸の水質検査を行う場合に、防衛省が住民へ検査費用を直接補助する等、住民の経済的負担軽減及び不安払拭のため必要な支援を行うこと。

令和7年3月13日

九州防衛局

局長 江原 康雄 様

芦屋町長 波多野 茂丸

芦屋町議会議長 内海 猛年

航空自衛隊芦屋基地周辺のPFOS及びPFOA対策について

平素から芦屋町のまちづくりについて、格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、列島各地で発生する大規模な地震や豪雨災害等に伴う災害派遣任務、国際情勢が緊張感を増す中での国防の任務など、日々ご尽力されていることに対して改めて敬意を表します。

さて、水道におけるPFOS及びPFOAに関する調査の結果がとりまとめられ、令和6年12月24日に国設専用水道における水質検査の結果が国土交通省及び環境省から公表され、航空自衛隊芦屋基地専用水道の水道水において、PFOS及びPFOAの暫定目標値を超過していることが周知されました。さらに、芦屋基地専用水道の暫定目標値超過を受け、福岡県が芦屋基地周辺水域の水質調査及び周辺地区の地下水調査を実施したところ、周辺水域については水路1地点、周辺地区の地下水については5地点において、暫定目標値を超過しました。この結果について、福岡県は、芦屋基地の地下水汚染が拡散している可能性が極めて高いとの見解を示しております。

PFOS及びPFOAに関しては、人の健康への影響が懸念されることや、農作物等への影響が明らかとなっていない等、町民の不安は大きなものとなっております。

これらの状況を踏まえ、芦屋町では町民の安心・安全を守るため、町民に水質検査の結果や様々な対応状況について公表を行いながら、議会と行政で連携し町を挙げて対策に取り組んでいるところです。

以上の状況をご勘案いただき、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 芦屋基地内の地下水調査などにより、PFOS及びPFOA検出の原因を究明し、周辺の自治体に報告を行うこと。
2. PFOS及びPFOAを除去する施設の設置及び管理等、地下水汚染の拡散防止対策を実施すること。
3. 住民が井戸の水質検査を行う場合に、防衛省が住民へ検査費用を直接補助する等、住民の経済的負担軽減及び不安払拭のため必要な支援を行うこと。